

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	6	学校名	仙台市立荒町小学校	校長名	熊谷 裕行
------	---	-----	-----------	-----	-------

## 1 取組のタイトル、テーマ

「環境委員会によるエコ活動の推進」



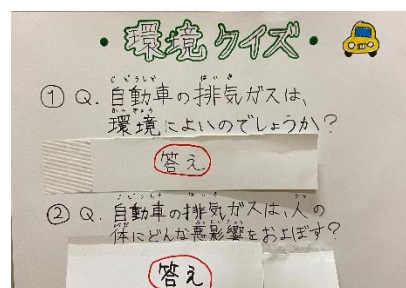
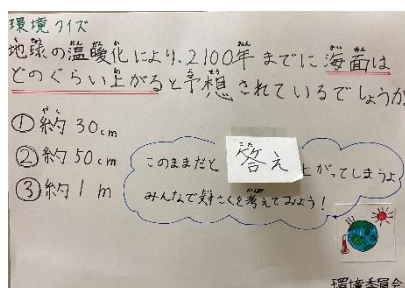
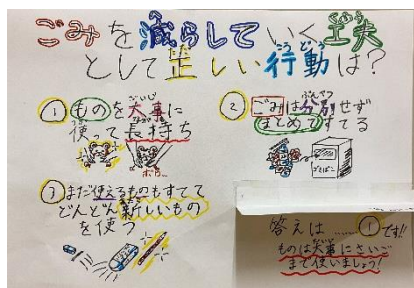
## 2 取組の紹介

### ① 節水・節電の呼び掛け

水道の止め忘れや、誰もいない教室の電気がついている場面を見たことがあるという課題から、環境委員会では、節水・節電の呼び掛けを行うことにしました。手洗いの際にこまめに水を止めることや、移動教室の際には電気を消すことなど、自分たちにできることから取り組もうと呼び掛けました。全校児童に意識して取り組んでほしいという思いから、給食時間に Google meet を活用して呼び掛けることにしました。

### ② 環境クイズポスターの掲示

エコな学校を目指してできることを考えたところ、環境問題について皆に知ってほしいという意見が出ました。そこで、環境問題が自分たちの生活と深く関わっていることに気付いてもらえるよう、環境クイズを作成することとしました。また、環境保全のための行動につなげていけるよう、内容を工夫しました。ゴミを減らす工夫や、地球温暖化の影響、日々使用する自動車の排気ガスによる影響などを伝える内容でポスターを作成しました。階段や廊下に掲示することで、学年問わず多くの児童が環境に興味・関心を持っていました。



### ③ 緑化活動

大通りに面した校門の前にある花壇には、様々な花が植えられています。今年度はアジサイの苗を植えました。これまでに植えられてきた花々も含め、環境委員会で毎日水やりや雑草取りの世話をしています。来年以降もまた花が咲いてほしいという思いを持って、活動に取り組んでいます。



## 3 取組の成果(児童生徒の変容)

本取り組みを通して、「生き物たちや、未来の自分たちのために水を大切にしよう」、「どのような環境問題があるのだろう」という環境保全への意識が高まっています。実際に、水の止め忘れに気付いて止めている姿や、ゴミの分別を積極的に行う姿が多く見られるようになりました。

今後も、環境委員会を中心として、児童が自分事として考えられるような工夫をしながら、環境保護のための啓発活動や、体験活動を取り入れていきたいと思います。